

泉南走ろう会

連絡先
泉南スポーツ社
07248.3.4653

ある阿保な男三人

会長 遠健三

四月七日の例会日にAとIとT氏の三人、午後からの泉佐野J.C.の馬拉ソン大会に備えて、朝のうち畦の谷コースを走る。そして昼食もあつたかと食わずに十三時の受付に集合する。あんな時間に食べたなっけ、駄目やのにI氏はほうどんTは朝から何も食べてないからと云ってパンを口に入れる。そして大会に参加。午後から雨々、その中を阿保な男三人、馬拉ソン大会に出場。AとI氏好タイムであったが入賞ならず。T何時ものマイペースにて走る。参加選手四人中BのIの才である。まあくのタイム。Tも四十八分七秒であった。それにしても雨の中を阿保な男である。J氏の畦の谷途中参加J.C.の馬拉ソン大会風邪のため不参加残念である。それでも参加賞がもうれたT氏代理受領す。

★うれしいニュース

強力な方が入会してくれました。それは信達太田氏の井上隆さんです。すでに例会日に参加され、早速と泉佐野J.C.の馬拉ソン大会にも参加されました。会員の皆様まわしく、強かな浅野先生は去られ、来年度の阪南駅伝の参加どうしようかと思っております。何んやたらうれいがか走らなあんかと思っておりますが、こいで大丈夫です。来年度の駅伝にも参加出来ませう。皆様も来年度に備えてインターバル、ウロスカントレーニング、スプリントをつける練習を行つて下さい。

★人との出会い

泉南走ろう会発足以来、多くの人を知り得た。そして、ラン友と馬拉ソン大会に参加。なかでも茨路島馬拉ソン大会は、会として一番印象に残る馬拉ソン大会ではなからうかと思ひます。その時のラン友はいまでは走ろう会のメンバーとしては、わすかになりました。去られたかの人達は今どうしているのだらうかと思う今日であります。想ひ出は美しく、前進は勇力ましくと云う言葉があります。その後の前進はめまらしい方がおられます。しかし、今一人のラン友と別れる事になりました。職務の都合上により転勤。こいはいだしたのな、事ですが、林い事です。泉南中学校の浅野先生です。

三月三十日に転勤されました。余り急なのでわが泉南走ろう会としての送別会を持つ機会がなく残念です。加太のトレイニング、茨路島の馬拉ソン大会が忘れ得ぬ美しい思い出の事です。何時かは大校長となられ、泉南市に赴任される事を望みます。

今お別れしても、何処かの馬拉ソン大会でお会いしたものです。そして、石橋さんではな、いれど、東京国際馬拉ソン大会か別府又は福岡馬拉ソン大会にてはたまたW杯男子馬拉ソン大会にては陰の声そんな大きな事言てせめて、茨路島馬拉ソンか又篠山馬拉ソン大会にてと云うてくれ。出る人、入る人、人との出会い、これも人生の一番コマではなからうかと会員諸士の健斗を祈る。

おしらせ

次回定例会は四月二十日
新家公民館にて午前九時より
行ないます。